

【アグン山の警戒レベル再々引上げに関する注意喚起】

- バリ島アグン山の警戒レベルが最高のレベルⅣ（危険）に引き上げられました。
- それに伴い、山頂から9km 圏内に加え、北，北東，南東，南～南西部は12km 圏内の区域への立ち入りが禁止され、現地警察等による住民避難が引き続き実施されています。

平成29年9月22日（総17第19号）
在デンパサール日本国総領事館

- 1 9月22日、インドネシア火山地質災害対策局(PVMBG)は、バリ島東部にあるアグン山の活動が更に活発化したとして警戒レベルをレベルⅢ（警戒（SIAGA））から最高レベルであるレベルⅣ（危険（AWAS））に引き上げました。
- 2 それに伴い、山頂から9km 圏内に加え、北，北東，南東，南～南西部は12km 圏内の区域への立ち入りが禁止され、現地警察等による住民避難が引き続き実施されています。
- 3 国家防災庁（BNPB）等政府関係機関は地域住民に対して現下の危険な状況を認識するとともに、流言飛語に惑わされないよう注意喚起を行っています。
- 4 インドネシアの火山活動に関する情報は、インドネシア火山地質災害対策局(PVMBG)のホームページ(<http://vsi.esdm.go.id/>)、インドネシア国家防災庁(BNPB)のホームページ(<http://bnpb.go.id/>)、インドネシア・エネルギー鉱物資源省(ESDM)のホームページ(<http://www.esdm.go.id/>)でも入手できますので、併せてご参照いただき、今後も関連情報の収集に努め、安全確保にご留意ください。

以上